



I-6 LAC 特別講座 生徒たちの感想（原文そのまま、一部抜粋）

・同時通訳は特にリスニングする時にだいぶ役に立つと感じたし、英語から日本語に訳す時、いつももっといい日本語に書き換えられるだろうなと感じながら自分の日本語に多少の違和感を感じていたので、この講義を受けられてよかった。

・講座で通訳をする機会があり、とても貴重な経験になりました。実際に通訳をしてみて、相手の言葉を正しく理解し、分かりやすく伝えることの大切さと難しさを感じました。今回の経験を通して、これからも英語をもっと勉強したいと思いました。

・英語を日本語に翻訳する難しさと日本と海外の計算式の表し方や考え方の違いを知りました。（中略）実際翻訳を体験してみて翻訳家の人達は想像できないくらいの努力してきたんだと思いました。簡単に見える計算式も英語で表さないといけないとなると÷や＝の言い方が分からなくて知らないことがまだまだあると実感しました。今回の講演を通して人とコミュニケーションをとることができるように自分の英語力をもっとレベルアップしていきたいと思いました。

・通訳の仕事は英語が喋れたら誰でもできると思っていたけれど、通訳をするためには聞く人にわかりやすく正確に伝えることが重要で難しい仕事なんだとわかりました。

・通訳は正しい情報を正確に、簡潔に、分かりやすくして人に伝えなければいけないし、話している人の言葉を聞きながらどんどん自分の中で文をまとめていかなければならないのが凄く難しく、とても通訳体験に苦戦しました。今回の特別講座は凄く面白かったし、通訳者の凄さがよく分かった時間でした。

・通訳とは、ただ英語を日本語になんとか訳すだけかなと思っていました。しかし、そんな簡単なことではなく、「相手に伝える」ことが一番大事だと知りました。（略）大切な情報を逃さずに判断して訳すことでその人の魅力が伝わる。これは人間が行うから素敵な日本語が出来上がるわけで、Chat GPTなどのAIの力では大切な言葉は不足すると思います。私はここに通訳という職業の魅力を感じました。また、通訳をするにあたって、ある程度の短期記憶が必要だとわかりました。体験をしてみたときに全然英文が覚えられてなくて通訳者さんたちのすごさを実感しました。英語を話している人がどんなことを伝えたいのか頭の中で絵に表すと良いと中村先生はおっしゃっていて、それにとっても納得しました。なぜなら、私はリスニングのときに目を閉じて頭の中で物語をまとめているからです。そう考えると、通訳の世界は日常生活と関連していることが分かって面白かったです。また授業を受けてみたいなと思いました。

・英語をただ単語ごとに訳すのではなく、文章全体の意味を理解することが大切だと感じました。これからの英語学習でも、内容や表現を意識しながら読んでいきたいと思います。

・今回の授業を通して、英語はテストのためだけでなく、人と人をつなぐための大切な言語だと感じました。これからは英語の長文を読むときも、意味の流れを考えながら理解できるように意識していきたいと思いました。

・翻訳することも大変だったのに同時通訳や逐次通訳は話している人の話を聞きながら自分の頭で理解することがとても難しかった。ただ言語を変えるだけでなく、聞いている人にどう伝わるかを考えることが大切だという話が印象に残った。英語力だけでなく、文化や日本語力も必要なことがわかった。

・学校で学ぶ英語は広い範囲で考えると限られていて、まだまだ知らないことだらけで、英語を話すことについて考えさせられる講座でした。文法や単語など、学校で習えるものの他に、人に伝える英語、時と場合によって訳し方が違ったり、人によって伝え方が変わるなど、言語を学ぶことははとて奥深く、難しいことだと改めて感じました。

・今回の内容は僕にとってはとても難しかったです。しかし面白かったです。また学ぶことがものすごく多かったです。通訳という仕事は決して簡単な訳ではなく限られた人間しかできないということです。将来通訳の仕事に就くことはかなりありかなと思いました。またひとつ考えてもいなかったような選択肢が増えて、良かったです！

・二日間にわたって翻訳ということについて学び、すごくいい経験になりました。まずそもそも英国での小学生でも言えるような英語を日本語に翻訳できて、さらに日本語で言えるものは全て英語から日本語できるようにする事が翻訳者には必要な力だということを知り、翻訳者に関わらず英語を学ぶ上で語彙力はやはり大事なんだと痛感しました。また不自然な日本語にならないように、その場の雰囲気や伝える相手によって言い方を変えるなどただ訳すだけではなくて、相手に自分の言葉でしかできない伝え方で相手に思いを伝えるのが大事だと学びました。

・中村先生の通訳の話聞いて、英語は勉強するだけでなく実際に使うことが大切だと感じました。TEDのスピーチの翻訳や英語で計算した時は新鮮で、普段の授業とは違った英語の使い方を学ぶことができました。英語をもっと聞いたり使ったりしてみたいと思いました。

・初めから終わりまでずっと英語での授業で、最初は戸惑いましたが、段々と英語を聞き慣れることができました。(略)通訳という仕事は、とても努力が必要なのだと知ることができました。聞こえた英語を何となく理解するのではなく、自分なりの言葉で訳して理解することが英語能力を上げ、自信にもつながる良い方法だと感じる事ができ、良い経験になりました。

・一個一個日本語と英語をマッチさせていくことで話者の意図とか周りの人の反応の意味がわかって面白かった。自分が訳した文と中村先生の文の違いにびっくりしたけど、プロの凄さを思い知った。

・通訳者はただ言葉を訳すだけではなく、話している人の意図やニュアンスまで伝える必要があるという点がとても印象に残りました。